

活用事例：ラリーモンゴリアにおける「SPOT Trace」の活用

1. 背景

モンゴルの大地を舞台に開催される「ラリーモンゴリア(*)」は、7日間で総走行距離3,000kmに及ぶ国際的なクロスカントリーラリーです。舞台となるのは広大な砂漠地帯や草原地帯であり、参加者は日中の酷暑、夜間の寒冷、そして限られた補給環境の中を走破しなければなりません。ラリーモンゴリアは、国内外から自動車やオートバイで参加する選手が集まり、過酷な自然環境に挑戦するイベントとして知られています。

一方で、広大なモンゴルの国土は携帯電話の通信インフラが十分に整備されていない地域が大半を占めています。そのため、選手の位置情報を把握し、万が一の事故・故障・体調不良に即応する仕組みが大会運営にとって非常に重要な課題となっていました。こうした背景の中で注目されたのが、Globalstar 社が提供する衛星通信端末「SPOT Trace」です。

本事例では、2015年から導入が始まり、今回で6度目の利用となる「SPOT Trace」を活用した具体的な安全対策とその効果について紹介します。

2. 導入の経緯

ラリーモンゴリアにおいて、従来は大会本部やサポートチームが無線機や限られたGPSトラッカーで選手の動向を追っていました。しかし通信エリアの問題や、リアルタイム性・正確性に課題があり、十分な安全確保が困難な状況がありました。

2015年より、SPOT Traceを導入したところ、

- 広範囲で確実に位置情報を送信できる
- マシンの盗難・紛失防止にも活用できる

といった点が評価され、以降は正式採用され、継続的に利用されるようになりました。

3. 導入機器と役割

(1) SPOT Trace

参加車両（四輪・二輪）に搭載し、車両の位置情報を継続的に発信します。盗難防止や行方不明時の探索手段としても機能し、特に夜間やメンテナンス中のセキュリティ向上に寄与します。

主な利用シーン：

- 走行中の選手の現在位置を大会本部やサポートチームやその家族が把握
- 停車時・夜間における盗難防止

- 走行後のルート記録・解析

4. 導入効果

(1) 安全性の確保

砂漠や草原といった通信インフラが存在しない地域でも、確実に選手の位置を把握。事故発生時には迅速に救援できるため、競技の安全性が大幅に向上了しました。

(2) チーム運営の効率化

選手・車両の現在地が把握できることで、補給地点の最適化やサポート体制の強化が実現。サポートスタッフの負担軽減にもつながりました。

(3) 家族や支援者への安心感

選手の位置情報は Web 上で共有され、チームや家族がリアルタイムで走行状況を確認可能。選手本人だけでなく周囲の安心感も高まりました。

(4) 信頼性と継続利用実績

長年に渡る SPOT Trace の利用実績は、過酷な環境下でも安定的に稼働することを証明しています。

まとめ

ラリーモンゴリアのように、過酷かつ通信環境の整っていない地域を走破する競技では、選手とマシンの両方を守る仕組みが必要不可欠です。SPOT Trace は車両の安全と追跡に役立つ手段として重要な役割を果たしました。この導入事例は、SPOT Trace が持つ「安全」「信頼」「効率化」の価値を示すものであり、同様の課題を抱えるさまざまな分野への応用可能性を強く示しています。

(*) Source: SSER ORGANISATION (<http://www.sser.org>)

Globalstar(グローバルスター)について :

Globalstar は、国際的な電気通信インフラプロバイダーとして、信頼性の高い衛星通信および地上波通信サービスを提供しています。顧客がよりスマートに、簡単、迅速、安全、そして手頃な価格で接続、送信、通信できるように支援しています。同社の低軌道（LEO）衛星コンステレーションは、世界中の消費者、企業、政府機関のために、資産の接続と保護、重要な運用データの送信、そして人命救助を目的とした安全なデータ伝送を可能にします。また、Globalstar の地上波帯域「Band 53」およびその 5G バージョンである「n53」は、キャリア、ケーブル会社、システムインテグレーターに対し、プライベートネットワーク向けの多用途で完全にライセンスされたチャンネルを提供します。この成長するエコシステムは、顧客のワイヤレス接続を改善します。さらに、Globalstar の「XCOM RAN」製品は、高密度なワイヤレス展開において、著しい容量増加をもたらします。SPOT GPS メッセンジャーに加え、Globalstar は次世代の IoT (モノのインターネット) ハードウェアおよびソフトウェア製品も提供しています。これには、資産の効率的な追跡と監視、エッジでのスマートデータ処理、そしてクラウドベースのテレマティクスソリューションによる分析管理が含まれ、安全性、生産性、収益性の向上に貢献します。詳細については、www.globalstar.com をご覧ください。